

2025.10.28 社会学 (田中重人)

第3講「学術書の構造」

1. 前回の復習 (+補足)
2. 前回宿題について
3. 書誌情報、文献一覧、奥付
4. 索引の利用
5. 次回までの宿題

【前回の復習】

- 「培養理論」
- 「(マス) メディア」とは
- メディア関連技術の発展
- ラスウェルの 5 段階モデル
- 限定効果論

【前回の宿題】

課題 3: 学術書の構造

教科書の本文は 1 ページから 272 ページまでであるが、その前にも後にもページが続いている。これらのページはどのような部分からなるか、またそれぞれどのような機能を持っているか解説せよ。(カバー、表紙、裏表紙は対象にしなくてよい。)

『社会学の基礎』の構造

- はじめに (i)
- 目次 (i-vii)
- 執筆者紹介 (viii-x)
- 本文 (1-272)
- 参考文献 (273-290)
- 索引 (291-299)
- 奥付

【書誌情報】

Bibliographic information

文献を特定するのに必要な情報

- ・ 書籍：著者・書名・出版社・出版年
- ・ 書籍中の章：著者・表題・編者・掲載書名・頁・出版年
- ・ 論文：著者・表題・掲載誌名・巻号頁・出版年

【奥付の利用】

書名

出版年月日、版・刷の表示

著者等

出版社（発行所）

ISBN、著作権表示、その他

「版」 (edition) と 「刷」 (issue)



原版が変わる 同じ原版で刷り直す

通常、その版の第 1 刷が出た年を「出版年」
とする（同じ版なら情報は不変という前提）

2024 年 3 月 30 日 初版第 1 刷発行

2025 年 9 月 30 日 初版第 2 刷発行

→出版年は「2024」

※刷によって内容が大きく違う場合や、
文章の細かい異同を論じる場合は別

【参考文献】

本文 204 ページに「(ウェーバー 1980: 9)」
とあるのは何を意味するか。

※ Weber はここだけ「ウェーバー」表記
だが、なぜ？

【索引の利用】

- 事項索引：ゴシック体と太字
- 人名索引：配列

【その他】

- 特定の版への序文
- 注
- あとがき
- 初出
- 解題（著者死後に再編集された本など）

【次回までの宿題】

課題 4: 国家

教科書 204 ページ「正当な物理的暴力行使の独占を（実効的に）要求する」とはどのような意味か。説明せよ。